

地上デジタル放送 視聴のための 低所得世帯への 支援について

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得の世帯に対して、支援を行っています。対象となる世帯や支援内容は次のとおりです。

○NHK放送受信料が全額免除となる世帯への支援

【支援の対象】

まだ地上デジタル放送に対応できず、①生活保護などの公的扶助を受けている世帯、②障害者がいる世帯で、世帯全員が市町村民税非課税の世帯、③社会福祉施設に入所している世帯のいずれかに該当し、NHK放送受信料が全額免除の世帯が対象です。

【支援の内容】

地上デジタル放送対応の簡易アンテナ（1台）を無償給付し、対象世帯を訪問してチューナーの設置を行います。アンテナ改修等が必要な場合は無償で工事を行います。

○町民税非課税世帯への支援

【支援の対象】

まだ地上デジタル放送に対

応できず、「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」が対象です。（※NHKとの放送受信契約が必要です。）

【支援の内容】

- 地上デジタル放送対応の簡易アンテナ改修等は行いません。
- お申し込み方法等について
- 五霞町役場企画財政課内にある申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して総務省地デジチューナー支援実施センターへ送付してください。（申込書は、インターネット・電話等で総務省地デジチューナー支援実施センターからも取得できます。）
- お問い合わせ
- NHK放送受信料全額免除世帯への支援については、総務省地デジチューナー支援実施センターにお願いします。
- タ 10570-033840、
市町村民税非課税世帯への支援については0570-0237
24にお願いします。
- また、NHKの放送受信契約、放送受信料免除については、N HKふれあいセンターコンタクト番号000588、N HKの放送受信契約については0570-077077にお願いします。

五霞町 男女共同参画 講演会の開催の お知らせ

○日時 2月13日(日)
開場 午後0時30分
開演 午後1時15分

○場所
五霞ふれあいセンター
ホール

○入場料 無料
○講師
春風亭鹿の子さん
(落語芸術協会 真打)

○演題
「子育て女流落語家奮闘記」
現在、未広亭、浅草演芸ホール、池袋演芸場等の都内寄席に随時出演。その他全国いろいろな地域の落語会に幅広く出演。
お気軽にお越しください。



☎(84)3595
五霞ふれあいセンター

私が3年生のころ、テレビで「点字ブロック」というものを初めて知りました。「点字ブロック」とは、「視覚障害者誘導用ブロック」という名前で、盲人などの視覚障害者を安全に誘導するために地面や床面についている、丸いボコボコしたプレートです。

テレビで、点字ブロックが紹介された時に、自転車や自動車、お店の商品などを点字ブロックの上にのせてしまう人がいることを知りました。そんなことをしたら、点字ブロックを歩いている目の見えない人たちがぶつかって、ケガをしてしまいます。自転車や物を置いたりする人は、点字ブロックのことを見知らないのでしょうか。それとも、自分には関係ないと思っているからなのでしょうか。

こんな事をなくすには、どうしたらいしいのでしょうか。それには点字ブロックを知らない人に、学校や町の広報紙などで教えてあげることが大切だと思います。でも、何よりも一番大事なのは、「自分が良ければいい、というのではなく、他の人も大切にする」という思いやりの気持ちです。私も思いやりの気持ちを忘れないようにしたいです。

点字ブロックがあまりない地域もあります。私が住んでいる五霞町にも、ほとんどありません。でも、五霞町にも目が見えない人はいると思います。だから、私たちの税金で点字ブロックをつけてほしいです。

私の家のすぐ近くに、耳が聞こえない夫婦が住んでいます。もちろん、手話を会話できませんが、車を運転し、仕事やボランティア活動をしていて、いつもニコニコ、活き活きとしています。でも、もし目が見えなかつたらどうなのでしょうか。日本には、盲導犬がとても少なく、視覚障害者31万人に対して、盲導犬を使用している人は、たったの1,069人だそうです。しかも、盲導犬を申し込んでから、来るまでに1年以上も待たなくてはならないそうです。そんな日本では、盲導犬に頼る事ができず、白いつえ一本で外出かけなければいけません。点字ブロックがないと、不安で、家にじこもってしまうかもしれません。でも、そんなことはよくないと思します。障害のある人も、ない人も、どんどん外に出て、人と話したり、仕事をしたりすることが大切だと思っています。

私の住む五霞町にも、少しでも多くの点字ブロックをつけてほしいと願っています。